

# ふくおかの経済

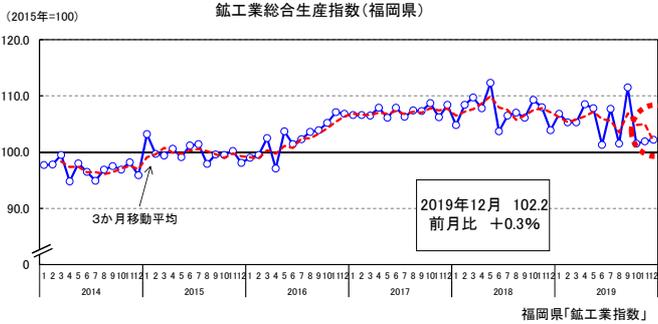
令和2年2月号



## 生産

このところ一服感がみられる

12月の生産指数は、電子部品・デバイス工業などの上昇により2か月連続で前月を上回っています。

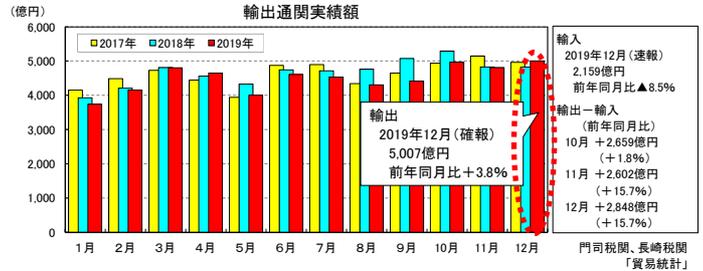


鉱工業生産指数は、2015年の生産水準を100として、その変化を表しています。

## 貿易

輸出は高水準で推移している  
輸入は弱い動きが続いている

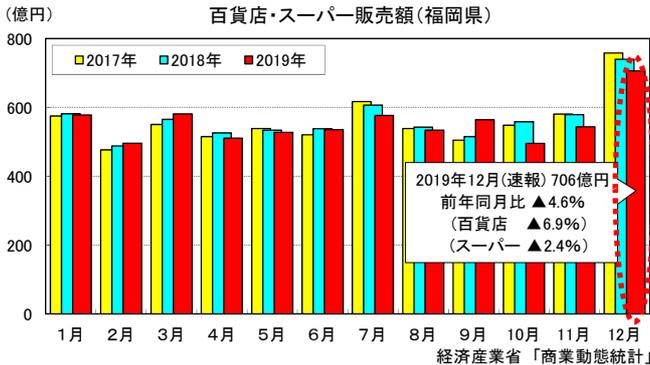
12月の輸出は、半導体等電子部品などの増加により8か月に前年を上回り、高水準で推移しています。



## 消費

緩やかに増加しているものの、消費税率引上げの影響もみられる

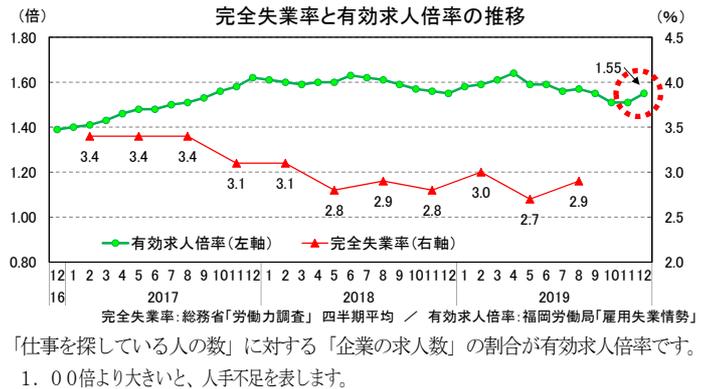
12月の百貨店・スーパー販売額は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動減などから、3か月連続で前年を下回りました。



## 雇用

着実に改善が進んでいる

12月の有効求人倍率は1.55倍で、前月を0.04ポイント上回りました。



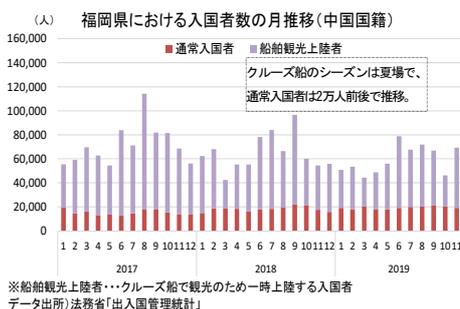
## 今月のトピック 新型コロナウイルスによる本県経済への影響について

IMFは、「新型コロナウイルスの感染拡大により、世界経済が短期的に減速する可能性がある」と表明し、中国だけでなく、日本など周辺国の経済下押しリスクに警戒感を示しています。特に「観光」や「生産」の面での影響が心配されます。

○本県では、外国人入国者のうち2~3割を占める中国国籍をみると、クルーズ船による入国者(船舶観光上陸者)が多く、中国からの団体旅行が中止されるなど観光業への影響が懸念されます(図表1)。

○また、本県の輸出総額の3割を占める自動車の輸出額は、中国向けがこのところ増加しており、中国市場の重要性が増しています。また、自動車部品の輸入先では中国が3分の1を占めており、一部の企業で生産停止を行うなど、自動車産業への影響の拡大も懸念されます(図表2、3)。

図表1



図表2



図表3

